



東っ子通信

- E: 笑顔の自分を探そう
- A: 安心安全な学校
- S: 信じよう!!自分の可能性
- T: 互いを認め合い共に学び合う仲間たち

“A 安心安全な学校”

毎月一日は「防災学習日」

今年度から毎月一日を「防災学習日」として、防災について学ぶ取組をしています。目的は、防災や命を守る行動についての意識を高め、その意識を持続するとともに、具体的な行動について知識を深めるためです。

1学期に学習した内容は次のとおりです。

- 5月：火災における避難のポイント
- 6月：火災で避難できなかったときの対処法
- 7月：火災を防ぐためのポイント

1学期に実施した火災避難訓練との関連で、防火や火災時の避難行動に関する内容を取り上げました。

つい先日は九州北部が豪雨災害に見舞われ、線状降水帯の発生に伴う急な豪雨、河川の氾濫、浸水被害は、いつ、どこで起こるか分からないという不安感が高まりました。また、急な気温上昇に伴う熱中症への警戒も油断できません。日本各地で発生している災害を身近なこととして考え、いざというときに自分の命を守る行動ができるよう2学期以降も防災学習に取り組んでいきます。学習計画に沿った取組に加え、例えば、熱中症警戒アラートが発令されている日は、熱中症から身を守ることを児童生徒と考えるなど、トピック的な取組も進めていきたいと考えます。御家庭でもお子様と一緒に防災について考えていただければと思います。



避難するときの
姿勢を考えよう

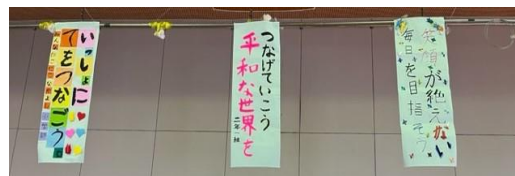
“S 信じよう!!自分の可能性”

自分の思いや考えを表現しよう

本校では、7月3日から7日までを「長崎っ子の心を見つめる週間・平和週間」としました。目的は次のとおりです。

- 命を輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成
- ・命を大切に作る心や思いやりの心の育成
- ・あこがれや将来への志の育成
- ・あいさつやマナーの向上

具体的な学習活動として、「SNS ノートながさき」を活用した情報モラルについての学習や、平和学習に取り組みました。平和学習では、原爆による被害や世界で起きた戦争、PKO（国連平和維持活動）などについて調べ、発表のためのプレゼンテーション資料を作成しました。また、平和のために自分たちができることを考え、「平和宣言文」を作成しました。それらの学習の成果を7月6日に行った平和集会で発表しました。



平和宣言文

- 小学部 「いっしょに手をつなごう
みんな なかよし 小学部」
- 中学部2年 「つなげていこう 平和な世界を」
- 中学部3年 「笑顔が絶えない毎日を目指そう」

平和集会の最後には、私が「自分の思いや考えを表現することの大切さ」と「おもいやり算があふれる学校」について話をしました。

- おもいやり算
- +は「たすけあう」
 - は「ひきうける」
 - ×は「声をかける」
 - ÷は「わけ合う」
- (AC ジャパン CM から)

※東っ子通信はホームページでも御覧いただけます。

